

(ご参考情報)

上映作品について

■『青い、森』

●監督&脚本プロフィール



井手内 創(いでうち そう)

1992年生まれ。神奈川県出身。東京都在住。高校卒業後、文化服装学院入学。

在学中アパレルデザインを学ぶが、カメラ好きが高じ、当時日本で一番好きであった映像制作チーム“augment5”にてインターンを経て、同会社に就職。その後チームメイトと共に映像制作会社“November, Inc.”を設立。2017年よりフリーランスの映像作家に。KIRIN、日経新聞等の広告映像を主に、ドキュメンタリー、MV等を制作。2013年 my japan award 審査員賞、CANON 賞受賞。



内山 拓也(うちやま たくや)

1992年生まれ。新潟県出身。東京都在住。高校卒業後、文化服装学院入学。

在学当初よりスタイリストアシスタントとして現場を経験するが、その過程で映画に触れ、卒業後スタイリスト業を辞める。

1年間の制作部・演出部経験を経て、23歳で初監督作『ヴァニタス』を制作。

PFF アワード 2016 観客賞、香港国際映画祭出品、批評家連盟賞ノミネート。

●主要キャストプロフィール



清水 尋也(しみず ひろや)

2012年ドラマ『高校入試』でデビュー。映画『渇き。』で壮絶ないじめにあう役、

『ソロモンの偽証』ではクラスメイトに恐怖を与える不良役という両極端な役を演じ、

脚光を浴びる。2018年、ドラマ『anone』(NTV系)で、第11回コンフィデンスアワード・

ドラマ賞新人賞を受賞。現在放送中、ドラマ『インベスターZ』(テレビ東京系)で、

ドラマ初主演。『チア☆ダン』(TBS系)にも出演中。



門下 秀太郎(かどした しゅうたろう)

2016年第3回 SonyMusic×smart オーディションでグランプリを受賞したのをきっかけに上

京、モデルとして 男性人気ファッション誌・宝島社「smart」の誌面で活躍中。モデルとして

注目度が上がる一方、2017年7月映画『人狼ゲームマッドランド』にて俳優デビュー。2017

年ドラマ『先に生まれただけの僕』(NTV)、『やれたかも委員会』(AbemaTV)、『花のち晴れ

～花男 NextSeason～』などに出演。



田中 偉登(たなか たけと)

2012年『13歳のハローワーク』で俳優デビュー。映画『るろうに剣心』、舞台『黒執事-The Most Beautiful in The Eorld-千の魂と堕ちた死神』、ドラマ『家政夫のミタゾノ』、『相棒』、『セトウツミ』など数々の作品で活躍。2018年は映画『アイスと雨音』、『孤狼の血』、『友罪』、ドラマ『覚悟はいいかそこの女子。』などで魅せた抜群の存在感が注目を集める新進気鋭若手俳優。

■ 『さかな』

● 監督プロフィール



神徳 幸治 (しんとく こうじ)

大阪府出身。東京都在住。オフィスクレッシェンド所属監督。

2006年劇団ROUTE30を旗揚げ、これまで4本の舞台の脚本、演出を手掛ける。

『モテキ』、『バクマン。』等大根仁作品の伝説のチーフ助監督として活躍後、初の長編映画監督作品として『ピーチガール』(2017年)。最新作は、『honey』(2018年)。

○映画

- ・『honey』(2018年3月31日、東映・ショウゲート)
- ・『ピーチガール』(2017年5月20日、松竹)

○テレビドラマ

- ・スペシャルドラマ『犯罪科学分析室 電子の標的3』演出(2017年/テレビ東京)
- ・スペシャルドラマ『特命指揮官 郷間彩香』演出(2016年/フジテレビ)
- ・『AKBラブナイト 恋工場』19話演出(2016年/テレビ朝日)
- ・スペシャルドラマ『犯罪科学分析室 電子の標的2』演出(2016年/テレビ東京)
- ・『MARS』5話・6話・7話・8話演出(2016年/日本テレビ)
- ・『リバーエッジ大川端探偵社』6話・10話演出(2014年/テレビ東京)
- ・『あぼやん〜走る国際空港』5話・8話・最終話演出(2013年/TBS)
- ・『警部補 矢部謙三』3話・4話演出(2010年/テレビ朝日)
- ・『週刊真木よう子』10話「ひなかの金魚」演出(2008年/テレビ東京)

○舞台

- ・第1回公演『SAKANA』作・演出(2006年) @笹塚ファクトリー
- ・第2回公演『ひなかの金魚』作・演出(2008年)
@笹塚ファクトリー
- ・第3回公演『kabutomush』作・演出(2009年) @シアターグリーン BIG TREE THEATER
- ・第4回公演『るるる♪』作・演出(2013年) @笹塚ファクトリー

●主要キャストプロフィール



笠松 将 (かさまつ しょう)

1992年11月4日生まれ。愛知県出身。映画『響-HIBIKI-』(月川翔監督/18)、『デメキン』(山口義高監督/18)。2019年公開待機作に『ダイヤモンドナイト』(藤井道人監督)、『ラ』(高橋朋広監督)。ドラマ『黄昏流星群』(CX/18)、『恋のツキ』(TX,Netflix/18)、『ウチの夫は仕事ができない』(NTV/17)、『プラージュ』(wowow/17)、『岐阜にイジュー!』(NBN/17)など。



羽瀬川 なぎ (はせがわ なぎ)

1998年6月19日生まれ。東京都出身。水泳は10年近く習っていたが、今回『さかな』で泳ぎを披露する機会には恵まれず。2018年、日本テレビ『崖っぷちホテル』第八話でデビュー。それがきっかけで『CMNOW』(vol.194)にNEXT GIRLとして掲載される。今後は舞台『いまを生きる』(2018年10月5日~新国立劇場 中劇場)や映画『今日も嫌がらせ弁当』(2019年初夏公開)に出演する要チェックな20歳。



小川 紗良(おがわ さら)

1996年・東京都出身。早稲田大学に在籍しつつ女優・監督としても活動中。2018年は主演映画『ウィッチ・フウィッチ』(酒井麻衣監督)、『聖なるもの』(岩切一空監督)の2作品が公開され、初主演作『イノセント15』(甲斐博和監督)は韓国でも上映された。監督作である『BEATOPIA』は9/29(土)から渋谷ユーススペースで公開。『最期の星』は、さぬき映画祭・ゆうばり映画祭・沖縄国際映画祭・PFF他で入選するなど、今後の飛躍が注目される表現者である。



鈴木 勝大(すずき かつひろ)

神奈川県出身、25歳。2009年、第12回ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト準グランプリを受賞。『Ever Green Entertainment Show』で舞台デビュー、12年スーパー戦隊シリーズ『特命戦隊ゴーバスターズ』で主役を演じ、ドラマ初主演を果たす。以降、ドラマ『妄想彼女』、『弱くても勝てます~青志先生とへっぽこ高校球児の野望~』、映画『帝一の國』、『一礼して、キス』、11月3日公開『走れ! T校バスケット部』、そして舞台は『シブヤから遠く離れて』、『何者』などに出演。



指出 瑞貴 (さしで みずき)

東京都出身、24 歳。

中学 2 年の時にドラマ『スクラップ・ティーチャー～教師再生～』（日本テレビ）でデビュー。その後も『任侠ヘルパー』（フジテレビ）、『小公女セイラ』（TBS）など立て続けに出演。2016 年には野田秀樹演出の NODA・MAP 第 20 回公演『逆鱗』に、オーディションを勝ち抜き出演し、注目を集めている。最近の主な出演作品『ジョジョの奇妙な冒険 ダイヤモンドは砕けない 第一章』（2017/三池崇史監督）、『大和（カリフォルニア）』（2018/宮崎大祐監督）。



菅原 健 (すがわら けん)

北海道出身、23 歳。2015 年、羽住英一郎監督作『映画 暗殺教室』の寺坂竜馬役を演じたほか、『ちはやふる』（2016/小泉徳宏監督）、『帝一の國』（2017/永井聡監督）やドラマ『重版出来』など、映画や TV ドラマで活躍。最近の出演作に『honey』（2018/神徳幸治監督）、『孤狼の血』（2018/白石和彌監督）など。主人公達を苦しめる詐欺のプレイヤー・真鍋役で出演している入江悠監督作『ギャングース』（2018 年 11 月）が公開待機中。

■ 『Play with the Earth』

● 監督プロフィール



志津野 雷 (しづの らい)

1975 年生まれ鎌倉育ち。東京工芸大学芸術学部写真学科卒業

幼い頃より自然に囲まれ、いつしかその尊く美しい様子にファインダーを向け始める。近年、活動の場を国内外に拡げ、訪れた場所の背景にある文化やそこで暮らす人々に着目し独自の視点で写真を撮り続けている。

ANA 機内誌「翼の王国」等雑誌、Ron Herman 等広告撮影の他、現代美術作家栗林隆氏、騎馬劇団『ZINGARO』ドキュメンテーションの撮影など ARTIST とのコラボレーション制作にも力を注ぐ。2016 年 5 月には初の写真集「ON THE WATER」（青幻舎）を発売。

ワークショップについて

■Vixen(ビクセン)「自分だけの星空を見つけるワークショップ」

●アーティストプロフィール



田中健太郎(たなか けんたろう) /画家・アーティスト

1977年滋賀県生まれ。雑誌や広告、書籍等へのイラストレーション、企業やブランドとのコラボレーションによるプロダクト制作、空間演出、壁画やライブペインティングなど、さまざまなプロジェクトにて活動。

国内外での展示にて作品の制作と発表を続ける。著書「Bon Voyage! 猫と旅する、不思議な世界のぬりえ book」を日本文芸社より発行。

パリの子供服ブランド Bonpoint より「the first」を刊行。

■イェンス・イェンセン「湘南ビーチチェアを作ろう」

●アーティストプロフィール

イェンス・イェンセン

デンマーク出身。株式会社デンマーク・ヨーグルト代表取締役社長。日本コロニエーヴ協会・代表理事。

Wallpaper*のジャパン・エディターや「Discover Japan」英語版エディターも務めている。

北欧の料理やデザイン、DIY など、手仕事のよさを感じられる北欧のライフスタイルを提案。デンマーク式コミュニティーガーデン「コロニエーヴ」を日本に広める活動として、2010年「日本コロニエーヴ協会」を設立。日本の良さを海外に紹介する執筆活動も数多く手がけている。